

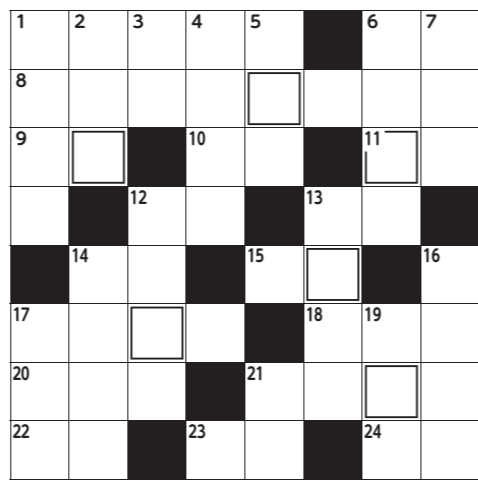
応募方法は下記をご覧ください

クイズ正解者の中から抽選で10名に図書カードをプレゼント

クロスワードクイズ

- タテのカギ
- ① 賊・敵などあやしい者
 - ② 石ケンのアルカリ分を中和し、洗ったものをしなやかにする薬剤
 - ③ ストライキの略
 - ④ まぶたを閉じて、すぐあくこと
 - ⑤ 同一の布地で作ったひとそろいの服
 - ⑥ 人々
 - ⑦ 自転車・オートバイなどの、腰をのせる台
 - ⑧ 難事にいどむこと
 - ⑨ 高さが一番高いこと
 - ⑩ 世界の人類の歴史
 - ⑪ 室内の湿度を高めること
 - ⑫ ウナギの蒲焼きを芯にして巻いた卵焼き
 - ⑬ ポックス
 - ⑭ ヨコのカギ
 - ⑮ キリストの降誕祭
 - ⑯ 有名な斜塔がある、イタリア中部の都市

出題：溢
二重ワクの文字を並びかえて、下のヒントを参考に意味のある言葉にしてください。



① ヒント：お湯を注げば、ふわ～！

「15号の正解」カズノコ

※応募総数・正解者数は次号お知らせします

- ヨコのカギ
- ① アルプス山中の遭難救助犬として有名な犬の一品種
 - ② 2024年の干支
 - ③ かたき、試合などの相手
 - ④ 中国語で、2
 - ⑤ 太陽
 - ⑥ ショルダー
 - ⑦ 介護の仕事に就いている人
 - ⑧ ある地点を通りすぎる
 - ⑨ 徳島・香川・愛媛・高知の四県の地域
 - ⑩ 玄米を精米したもの
 - ⑪ ある事柄に精通していること
 - ⑫ オクトパス
 - ⑬ 騎馬の武士、ナイト
 - ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔

冬のトレンドメイクを教えてください。

この冬は目元のしっかりメイクが流行です！特に、目元を強調したシャドーでぼかしを入れるスモーキーアイメイクはこの冬の目元にぜひ取り入れたいトレンドの要素になります。旬のネイビーカラーで目元を囲み、奥行きのある目元の作り方をご紹介します。

～2018年から2019年 冬のトレンドメイク～
☆コープ アイカラーBL202を使用致します☆

＜アイメイク＞

① (A) を二重幅（目を開けた時に上まぶたにつけた色が少し見えるくらいの幅）に入れる

② (B) を上下まぶたのまつ毛際、目尻寄りにアイラインを引くように入れる

きれいの術

メイクアップを楽しみましょう

チークはピンク・ローズ系を控えめにのせて、引き算するとバランスのとれた仕上がりになりますよ！

★今月のプレゼント
コープ アイカラーBL202 2.7g
本体838円(税込906円)

今回は10名さまにプレゼント！

薄いブルーと深みのあるネイビーの2色のアイシャドウ。冬にぴったりの使いやすいお色味です。

回答者：
(株)クラブコスメチックス
近藤 有里さん

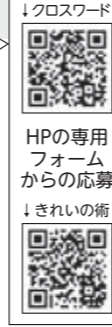
応募方法 (クロスワードクイズ・きれいの術)

クイズの答え、または「アイカラー希望」と書いて、機関紙ばるタイムに対するご意見、住所、氏名(ふりがな)、組合員コードを記入して、ハガキまたはeメールでご応募ください。お化粧品に関する悩み・質問もどうぞ。

※クイズと化粧品の応募は別々をお願いします
※化粧品希望の場合、クイズの答えは不要です

締め切り 2019年1月5日(土)消印まで有効
当選者発表 プレゼントの発送をもって替えさせていただきます。
宛先 〒534-0024 大阪市都島区東野田町1-5-26
おおさかパルコープ 機関紙ばるタイム係
パソコンメールや携帯電話メールでの応募は右記アドレスへ paltime@palcoop.or.jp

ホームページからも専用フォームで応募できます



いただいた声は、機関紙ばるタイム、商品案内、ホームページなど広報・宣伝活動で掲載させていただくことがあります。また、お預かりした個人情報は掲載時とパルコープからの問い合わせ以外には使用いたしません。ご了承ください。

「西日本豪雨災害緊急募金」へのご協力ありがとうございました
パルコープ組合員さんからお預かりした募金をお渡ししました

パルコープの組合員理事が被害に遭われた3県へそれぞれ訪問し、募金を贈呈しました。現地では各県の生協連合会の方の案内で視察も行われました。

広島県 11月2日訪問

4年前の土砂災害は1,000カ所です。今回は8,000カ所と大きな被害となり、死者109人、行方不明5人、15,000棟の住宅被害に。呉市天応地区では、土砂崩れで11人が生き埋めになり命を落とされました。現在もボランティアが家屋再建のための土砂出しを行なっています。パルコープの職員もこの地域で活動しました。



(左)広島県生協連・岡村代表理事会長 (右)パルコープ・飯田理事

岡山県 11月2日訪問

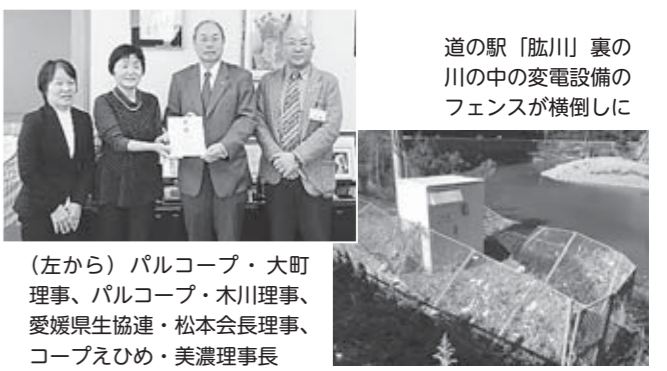
岡山市と倉敷市で床上浸水2,902戸、床下浸水5,990戸、死者61人、行方不明3人、特に倉敷市では4,646戸の住宅が被害を受けました。真備町で町の3分の1が浸水し51人の方が自宅で亡くなられたそうです。そのうちの9割近い方が自宅で亡くなられました。



(左)岡山県生協連・近藤会長理事 (右)パルコープ・飯田理事

愛媛県 11月5日訪問

愛媛県内で死者27人、行方不明1人。氏名が公表された方の中に、4名の組合員さんと共済加入者が1名含まれていました。コープえひめ大洲支所は肱川の氾濫で倉庫の床まで浸水し、配送車両17台も使用できなくなりました。日曜日に倉庫の掃除と、他の支所からの車両移動と四国の他の生協から借りて、月曜日からの配送は再開できたそうです。肱川の野村ダムは豪雨により満水に近づき、通常の放水量の4倍放流したことで、住宅の2階まで浸水し、死者5人、4,600戸が住宅被害を受けました。



道の駅「肱川」裏の川の中の変電設備のフェンスが横倒しに

募金を被害状況にあわせてお渡ししました

- ・広島県生協連へ 600万円
- ・岡山県生協連へ1000万円
- ・愛媛県生協連へ 400万円

支所職員を中心に被災地で支援活動を行なっています

広島県・呉市での被災地支援活動 (10月～12月) 全9回・27名参加

10月から12月にかけて毎週末、災害支援ボランティアとして呉市で活動しました。2泊3日で3人ずつ、現地で復興支援をされている「コミサポひろしま」さんの活動に参加。床下浸水したお宅の床下に入り泥出しをしたり、部屋に入り込んだ土砂を掻き出すなどの作業を行いました。



岡山県・倉敷市での被災地支援活動 (11月17日) 平野支所の6名が参加

倉敷市ボランティアセンターにてガイダンスを聞いた後、東京からの若者4名、神戸の女学生3名と地元の方15名の混成チームで、決壊した小田川近くの一軒家の片づけに入りました(真備町)。屋内は泥やゴミ・ガラスが散乱。土嚢に入れて出したり、内壁を剥がしながら撤去作業などを行いました。

